

府民と共に

# 京都府総合計画

[あたたかい京都づくり]



# 一人ひとりの夢や希望が全ての地域で 実現できる京都府をめざして

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や国際情勢の大きな変化など、歴史的とも言える社会の大きな転換点を迎えている中で、府民の皆様にも、安心して豊かに暮らし、将来に向かって夢を抱いていただけるよう、府政運営の羅針盤である総合計画を改定し、「安心」「温もり」「ゆめ実現」の3つの視点に基づく「あたたかい京都づくり」を進めてまいりたいと考えております。

京都府知事 西脇 隆俊



## 1. 将来構想

概ね20年後の令和22(2040)年を展望し、実現したい将来像を理念的に示しています。

## 2. 基本計画

「8つのビジョンと基盤整備」、市町村単位を越えた連携に着目した「8つの広域連携プロジェクト」、全体を分野別に体系化した「分野別基本施策」の3つで構成し、4年間の取組を示しています。

## 3. 地域振興計画

山城、南丹、中丹、丹後の広域振興局ごとに、各地域の資源や特性を生かした地域振興策を示しています。

## 2. 基本計画

### ■8つのビジョンと基盤整備

安心

- 1. 安心できる健康・医療・福祉の実現
- 2. 災害・犯罪等からの安心・安全の実現

温もり

- 3. 子育て環境日本一・京都の実現
- 4. 誰もが活躍できる生涯現役・共生京都の実現
- 5. 共生による環境先進地・京都の実現

ゆめ  
実現

- 6. 未来を拓く京都産業の実現
- 7. 文化の力で世界に貢献する京都の実現
- 8. 交流と連携による活力ある京都の実現

「8つのビジョン」を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり

### ■8つの広域連携プロジェクト

- 1 産業・物流広域連携プロジェクト
- 2 環境広域連携プロジェクト
- 3 文化・スポーツ広域連携プロジェクト
- 4 観光・交流広域連携プロジェクト
- 5 京都府北部地域連携都市圏広域連携プロジェクト
- 6 南丹地域スポーツ&ウェルネス&ニューライフ広域連携プロジェクト
- 7 京都府南部イノベーションベルト広域連携プロジェクト
- 8 グレーターけいはんな広域連携プロジェクト

あたたかい京都づくりへ



# 1. 将来構想 2040年に実現したい京都府の将来像

## 1 人と地域の絆を大切に共生の京都府

子育てにやさしい社会は、全ての世代にとっても暮らしやすい社会です。一人ひとりの尊厳と人権が尊重され、男性も女性も、子どもも高齢者も障害者も、外国人も、全ての人々が地域で「守られている」「包み込まれている」と感じ、誰もが持つ能力を発揮し、生涯現役で活躍することのできる共生の社会づくりをめざします。



## 2 文化の力を継承し新たな価値を創造する京都府

地域の文化を継承・発展させ、京都府に住む人、学び働く人、訪れる人など全ての人を惹きつけ、さらには、文化が、観光、食、伝統産業から先端産業まであらゆる分野と融合し、京都流の新たな価値を創造し、発信し続ける社会づくりをめざします。



## 3 豊かな産業と交流を創造する京都府

大学や多様な企業、研究機関の集積を生かし、高度人材の確保、あらゆる産業分野の融合、ビッグデータの活用、さらには、AI、IoT分野の新たな技術開発やその活用により、社会課題を解決し、世界からも注目されるイノベーションを起こし、キラリと光り輝く企業が府内のあらゆる地域に立地している社会づくりをめざします。



## 4 環境と共生し安心・安全が実感できる京都府

頻発する自然災害の要因ともいわれる気候変動に適応し、「脱炭素」で環境にやさしい社会を実現するとともに、ハード・ソフトの両面から、災害・犯罪等からの安心・安全、そして全ての地域が地域資源を生かした豊かさを実感できる地域づくりをめざします。



### ■ 分野別基本施策

1  希望あふれる子育て	2  夢を実現する教育	3  安心できる健康・医療と人生100年時代	4  安心できる介護・福祉の実現	5  人権が尊重される社会
6  男性も女性も誰もが活躍できる社会	7  障害者が暮らしやすい社会	8  留学生・外国人が生き生きと暮らせる社会	9  コミュニティが大切にされる社会	10  誰もが親しみ夢が広がるスポーツ
11  文化力による未来づくり	12  産業の創出・成長・発展と継承	13  交流機会を創出する観光	14  雇用の安定・確保と人材育成	15  農林水産業の成長産業化
16  しなやかで災害に強い地域	17  犯罪や事故のない暮らし	18  脱炭素社会へのチャレンジ	19  成長・交流・情報・暮らしの基盤づくり	20  もうひとつの京都の推進と地域連携

# 8つのビジョンと基盤整備

「将来構想」で掲げ、誰もが未来に夢や希望を抱ける社会の実現

## 安心

### 1

## 安心できる健康・医療・福祉の実現

人生100年時代に対応した、府民が安心して地域生活を営める、危機に強い健康・医療・福祉システムを創り上げ、地域と産業と一体となった、質の高い、持続可能な医療・介護・福祉サービスを府内のどの地域でも受けられる環境を実現。

#### 重点分野

- 新たな感染症に備えた保健・医療・介護体制の構築
- 人口減少社会においても安心して医療を受けられる持続可能な医療提供体制の構築
- 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる医療・介護・福祉の連携による地域包括ケア体制の強化

#### [主な到達目標]

・2016年から2026年までに  
**健康寿命1.25歳延伸**

2016年は男性71.85歳、女性73.97歳

・2021年度から2023年度の3箇年で

**介護人材  
新たに7,500人確保**

2021年度は2,685人



### 2

## 災害・犯罪等からの安心・安全の実現

あらゆる分野に潜むリスクに対し、危機を未然に防ぎ、被害を最小限に抑える対策や仕組みづくりを進め、府民との信頼関係を土台に、あらゆる危機事象に迅速かつ的確に対応できる危機に強い京都づくりをオール京都で構築。

#### 重点分野

- 先進的な危機管理体制の構築と災害発生時の対応力の強化
- ハード・ソフトを組み合わせた防災・減災対策の推進
- 原子力災害リスクへの対応
- 地域防犯力・交通安全力の強化

#### [主な到達目標]

・防災士資格取得者の人数

**新たに800人養成**

2022年10月末現在1,883人

・刑法犯認知件数

**年間15,000件以下を維持**

2019年は15,136件



## 「8つのビジョン」を支える人・物・情報・日々の生活の基盤づくり

「8つのビジョン」を効果的に推進するため、人流・物流・情報通信・日々の生活の基盤づくりを促進します。

#### 人流・物流の基盤づくり

##### 〈主要な方策〉

- ・新名神高速道路の全線開通と6車線化の促進
- ・山陰近畿自動車道の早期全線開通に向けた整備とルート確定の促進 など

#### 情報通信の基盤づくり

##### 〈主要な方策〉

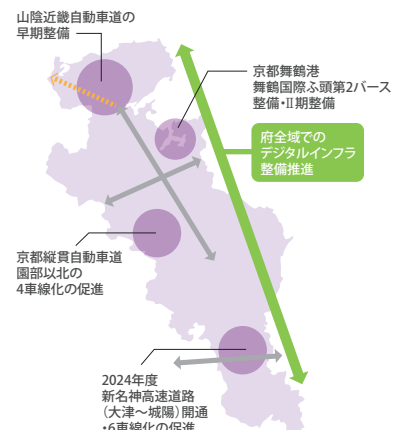
- ・DX推進やメタバース活用のためのプラットフォームを構築するとともに、サイバー空間における経済活

動上の安心や信頼性の確保等に資する環境を整備・府民誰もが、テレワーク・遠隔教育等のサービスを利用する上で不可欠な、光ファイバー等の情報通信基盤の府内全地域への展開の促進 など

#### 日々の生活の基盤づくり

##### 〈主要な方策〉

- ・持続可能な地域公共交通の確立をめざすための「地域公共交通計画」の策定支援
- ・鉄道駅における利用環境の整備や駅を中心としたにぎわいづくり等による公共交通の利用促進 など





る将来像の実現に向けて、「安心」、「温もり」、「ゆめ実現」の3つの視点に基づき、希望を持てる「あたたかい京都づくり」を進めていきます。

## 温もり

### 3

## 子育て環境日本一・京都の実現

「社会で子どもを育てる京都」の実現に向け、「子育て環境日本一」の取組を進化。

#### 重点分野

- 子育てにやさしい風土づくり
- 子育てにやさしい地域・まちづくり
- 子育てにやさしい職場づくり
- 子どもが安心して教育を受け成長できる環境づくり

#### [主な到達目標]

- ・住んでいる地域が、子どもが育つのに良い環境だと思う人の割合

**90%に上昇させて維持**

2022年度は80.6%

- ・子育て環境日本一に向けた職場づくり行動宣言を行った企業数(累計)

**3,000社に増加**

2022年4月1日現在は1,642社



### 4

## 誰もが活躍できる生涯現役・共生京都の実現

地域や社会との絆を大切にしながら、新たな働き方や多様な価値観の広がりを踏まえた機会の提供や能力の開発を進め、包摂的で多様な人材がより社会参画・活躍できる共生社会を実現。

#### 重点分野

- 誰もが希望に応じた生き方・働き方を選択でき、活躍できる社会づくり
- 困難を抱える若者や、障害者、高齢者、留学生等の外国人が、社会のあらゆる場面で主体的に参画できる環境づくり
- 働き方の多様化やライフスタイルの変化を踏まえた、誰もがいきいきと働ける環境づくり

#### [主な到達目標]

- ・仕事をはじめ社会的な生活を営む上で、自分の持っている才能や知識、技量などが十分に発揮できていると思う人の割合

**70%に上昇** 2022年度は52.4%

- ・今の社会は、性別によってやりたいことが制限されていると思わない人の割合

**70%に上昇** 2022年度は48.6%



### 5

## 共生による環境先進地・京都の実現

ライフスタイルの変化を環境負荷の低減につなげ、環境に配慮した活動を地域経済の活性化につなげる、環境×暮らし×経済の好循環をめざす、環境と共生した社会づくりを推進。

#### 重点分野

- 脱炭素社会の実現に向けた実行力のある温室効果ガス削減の取組の推進
- 地域の再エネポテンシャルの最大限の活用
- 廃棄物の発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)の取組促進によるゼロエミッションな社会の構築
- 多様な主体の連携による生物多様性の保全と継承、自然環境の保全と創出

#### [主な到達目標]

- ・「温室効果ガス排出量削減率(2013年度比)」を

**2030年度までに46%とする**

2020年度は19.1%

- ・府内の総電力需要量に対する府内の再エネ発電電力量の割合

**2030年度までに25%とする**

2020年度は11.7%



水素で走る燃料電池自動車「MIRAI」

## ゆめ実現

# 6

## 未来を拓く京都産業の実現

京都産業の強みである多様性を生かしながら、より様々な主体が連携・融合することでしなやかな産業構造を創り上げ、リスクに強く、社会課題を解決し、世界に通用するオープンイノベーションを生み出し続ける持続可能な産業社会を創造。

### 重点分野

- 地域特性を踏まえた新たな産業創造のためのリーディングゾーンの構築
- 世界に伍するスタートアップ・エコシステムの展開
- 企業経営・産業集積の継続に向けた事業承継の促進
- 京都の食文化を支える農林水産業の新展開

### [主な到達目標]

- ・「スタートアップ・エコシステム形成を通じたスタートアップ企業設立数(累計)」について、過去5年間の平均値から倍増となる

**133件(33.2件×4年度)をめざす**

2015~2019年度の平均値は16.6件

- ・農林水産業の産出額を

**802億円に増加**

過去5年のうち最大値と最小値を除いた3年平均値775億円



# 7

## 文化の力で世界に貢献する京都の実現

歴史に裏付けられた、伝統文化から最先端の文化までが共存する、多様性と寛容性のある京都の文化を土台として京都から文化創造・発信を行い、多彩な交流を図ることで、活力とうるおいのある豊かな社会を築き上げ、世界に貢献する「文化の都・京都」を実現。

### 重点分野

- 文化庁の京都移転や大阪・関西万博開催の機会を捉えたオール京都での「文化の都・京都」の実現に向けた展開
- 京都の伝統文化・生活文化・文化財の次代への継承と活用
- 多彩な文化の交流の場の創出による新たな文化の創造

### [主な到達目標]

- ・「府内のアートフェア等に参加する若手アーティスト(40歳以下)の数」を基準値の

**1.5倍の200人に増加**

2021年度は129人

- ・文化・芸術に関わりを持つ(鑑賞・体験含む)人の割合

**90%に上昇** 2021年度は62%



Art Collaboration Kyoto

# 8

## 交流と連携による活力ある京都の実現

大学の集積や大都市から地方への分散の機運を生かした多様な主体による交流と連携をベースに、それぞれの地域のポテンシャルと持続可能性を高め、国内外から人や企業を惹きつける魅力と活力に溢れる地域づくりを促進。

### 重点分野

- 大学・学生の力を生かした地域活力の共創
- 移住者が活躍できる交流と連携・協働による持続可能な地域づくり
- 交流機会の創出と地域の新たな価値を創造する観光
- スポーツや健康づくりを通じた地域社会の活性化

### [主な到達目標]

- ・人口減少が進む丹後、中丹、南丹及び相楽東部地域における人口減少(転出超過数)の

**約半数(7,000人(2022-2026年度))を**

**移住者によってカバー**

2021年度は676人

- ・住んでいる地域(市町村)の観光資源が活用されていると思う人の割合

**63%に上昇** 2022年度は48.5%



# 8つの広域連携プロジェクト

府域の均衡ある発展に向けて、オール京都のプレーヤーと府全域で連携して相互に施策効果を高めていきます。

## 1 産業・物流広域連携プロジェクト

### 主要な方策

- 府内各地における産業創造リーディングゾーンの形成

### [分野]

- シルクテキスタイル産業
- クロスメディア産業
- 脱炭素産業
- フードテック産業
- 環日本海物流促進
- 新名神・近未来都市形成
- ヘルス・スポーツ産業
- アート&テクノロジー など

## 2 環境広域連携プロジェクト

### 主要な方策

- 地域資源を生かした持続可能なまちづくりを支援し、府内各地にゼロカーボン地域を創出
- 産学公が連携し、水素などの新技術や3R技術等の活用による地域課題解決を推進 など

## 3 文化・スポーツ 広域連携プロジェクト

### 主要な方策

- 伝統産業や生活文化等に加えて、音楽や舞台芸術などの様々な文化芸術を京都中で体験できる取組を集中的に開催
- プロスポーツチームと連携した交流事業やトップアスリートのプレーを身近に触れることのできる機会の提供 など

## 4 観光・交流広域連携プロジェクト

### 主要な方策

- オープン工房・オープンファームなど新しい産業観光の推進
- 都市と田園が共存する強みを生かしたミニMICEの誘致
- 関係人口が地域と連携して活動できる拠点や定期的に交流できる仕組みの構築 など

## 5 京都府北部地域連携都市圏 広域連携プロジェクト

### 主要な方策

- 世界最高レベルのシルクと染めの技術を活用したテキスタイル産地の形成
- 京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会と連携した産学公連携コンソーシアムの設立と人材育成、産業のステップアップ など

## 6 南丹地域スポーツ&ウェルネス& ニューライフ広域連携プロジェクト

### 主要な方策

- スポーツ、食や癒やしによる健康長寿づくりの先進モデル地域づくり
- スポーツ&ウェルネス、フードテック産業などクロス産業集積エリアの創出
- 都市生活と田園生活がそれぞれ味わえる生活圏の創造 など

## 7 京都府南部イノベーションベルト 広域連携プロジェクト

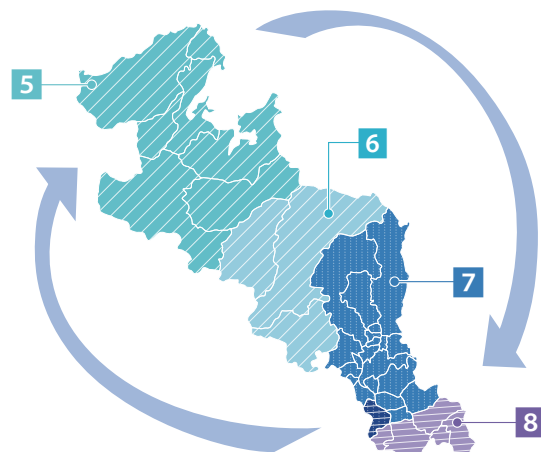
### 主要な方策

- 多くの大学や、日本を代表する企業が集積する強みを生かし、京都の文化を生かしたアートとテクノロジーが融合した産業や人材の育成
- 関西文化学術研究都市等の研究機関と連携し、新名神周辺エリアで、ゼロエミッション、自動走行などの先端技術を盛り込んだ近未来都市を形成 など

## 8 グレーターけいはんな 広域連携プロジェクト

### 主要な方策

- 関西文化学術研究都市における高次研究機関の集積を生かし、地域の人々が幸福を感じる「サステナブルスマートシティ」の実現をめざした新たなイノベーションの創出
- 都市と田園が共存するエリアでの新たなライフスタイルを取り入れた、企業・起業家・ベンチャー等の誘致促進 など



※府全域での取組(①～④)と連動し、4つのエリア(⑤～⑧)ごとの広域連携プロジェクトに取り組みます。



# 3.地域振興計画

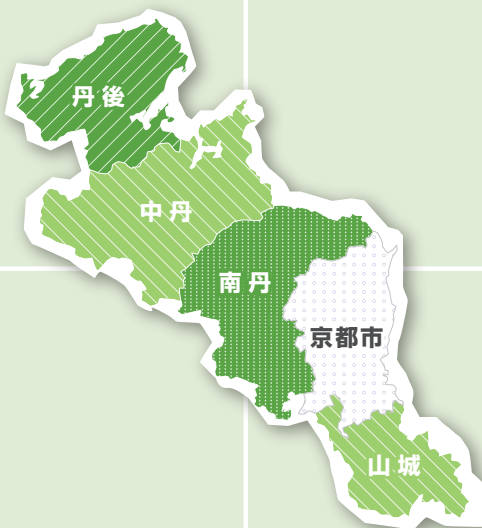
## 丹後地域振興計画

宮津市 京丹後市 伊根町 与謝野町

安心して「元気」に生き続けることができ、  
希望が持てる夢が実現できる丹後地域

### 4年間の対応方向

- ✓ 災害に強く、人権が尊重され、誰もが元気に生き続けることができる安心・安全な地域づくりを推進
- ✓ 地場産業の発展や新たな産業の創造など、地域が誇りを持てる活力ある産業づくりを推進
- ✓ 地域を支え、その活力の源となる人材の確保・育成を進めるとともに、誰もが活躍できる地域づくりを推進



## 中丹地域振興計画

福知山市 舞鶴市 綾部市

心つながる田舎の魅力と都市機能の  
両方を享受し、海・里山・まちを舞台に  
求める暮らしが実現できる地域を

### 4年間の対応方向

- ✓ 人権尊重や子育て環境整備、地域産業振興によりUIターン等で若者が定着する持続可能な地域づくり
- ✓ 地域資源や交通・交流基盤を活かした人流・物流拡大による絆と交流の地域づくり
- ✓ 災害への対応力強化や暮らしの環境整備などによる安心・安全に暮らせる地域づくり



## 南丹地域振興計画

亀岡市 南丹市 京丹波町

来てよし・観てよし・住んでよし  
交流人口・関係人口1,000万人超の  
賑わいと活気のある京都丹波

### 4年間の対応方向

- ✓ 京都丹波の地域資源を生かした観光や移住・定住の推進による交流・活力のまちづくり
- ✓ 人権が尊重され、子育て世代にも魅力があり、誰もが希望を持って元気に暮らせる地域づくり
- ✓ 明日の京都丹波産業を担う人づくり
- ✓ 交流と安心・安全の基盤づくり

## 山城地域振興計画

宇治市 城陽市 向日市 長岡京市 八幡市 京田辺市 木津川市 大山崎町  
久御山町 井手町 宇治田原町 笠置町 和束町 精華町 南山城村

個性豊かなそれぞれのエリアが  
魅力を輝かせ、つながり、  
更に発展する山城地域

### 4年間の対応方向

- ✓ 新名神の全線開通を見据え、それぞれのエリア特性に応じた地域づくりの推進
- ✓ 暮らしを支え、災害に強い持続可能な安心・安全の基盤づくり
- ✓ 子育てや長寿の安心を確保し、人権が尊重され、誰もが生き生きと暮らせる共生社会の実現
- ✓ やましろ産業を地域の未来を支える柱へとパワーアップ

【お問い合わせ先】 京都府政策企画部 総合政策室

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町

MAIL sogoseisaku@pref.kyoto.lg.jp

TEL 075-414-4347 FAX 075-414-4389

ホームページ <https://www.pref.kyoto.jp/shinsougoukeikaku/index.html>

令和5年1月発行